



ビジネストーク

「30年」

頭取 大道 良夫

「株式会社しがぎん経済文化センター」と「社会福祉法人しがぎん福祉基金」が今年、創立30周年を迎えさせていただきました。ともに、滋賀銀行創立50周年（昭和58年）を機に「地域に根ざす銀行として、地域の皆さまの日頃のご支援になんとしてもお礼がしたい」との熱い思いから設立されました。

「株式会社しがぎん経済文化センター」は昭和59年3月、地域経済の活性化と文化の振興を願って設立されました。

爾来、当行のシンクタンクとして経済動向調査や各種セミナーを開催するなど地道な活動を展開するとともに、文化活動では、「第九」コンサートや音楽イベント、各種テーマの文化講座などの開催や、皆さまの「豊かな生活」を目指してさまざまな文化情報の発信を行っております。「KEIBUN」の名とともに親しまれ、「友の会」の会員数は約3万名を数えるまでに成長しました。

今年、「KEIBUN創立30周年記念感謝祭」と題して1年間、多彩なイベントを企画・展開しております。

来年1月24日にはフィナーレとして、びわ湖ホールで英国の名門オーケストラ「ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団」の初来日コンサートを開催します。話題のピアニスト辻井伸行氏も共演予定です。ご期待ください。

「社会福祉法人しがぎん福祉基金」は昭和59年8月設立されました。以来、滋賀県内で展開されている実験的・開拓的で、行政の補助が及びにくい福祉の取り組みに対して1件あたり150万円を上限に助成を行っております。今年は14団体に総額1063万円の助成と、創立30周年記念として空気清浄機を63団体に寄贈させていただきました。これで、30年間の助成累計は442件、総額3億3066万円となりました。

「しがぎん福祉基金」は助成対象を滋賀県内に限定するユニークな社会福祉法人です。「地域限定型社会福祉法人」の設立は当時、全国に前例がなく、産みの親の廣野寛当行会長（当時）は「地元の皆さんに日頃の恩返しをしたいのに、全国が助成対象では話にならない」と何度も上京して監督官庁の担当者に趣旨を説明して説得、やっと実現した、と聞いております。「地域限定型社会福祉法人」の設立はその後、例がないということで、設立に込められた先輩の願いと熱意に思いを馳せ、深い感慨を覚えます。

「しがぎん経済文化センター」と「しがぎん福祉基金」の創立30周年に際し、皆さまのご支援にあらためて感謝申し上げますとともに、皆さまの「豊かな生活」のお手伝いをさせていただくべくさらに努力してまいります。

一層のご支援をお願いいたします。